



No. 9-1  
近畿地方整備局  
事業評価監視委員会  
平成23年度第3回

# 一般国道42号

# しみず 冷水 拡 幅

【再評価】

平成23年10月  
近畿地方整備局

# 目次

1. 事業の概要
2. 事業の必要性等に関する視点
  - 1) 事業を巡る社会経済情勢等の変化
  - 2) 事業の整備効果
  - 3) 事業の投資効果
  - 4) 地域における計画等
3. 事業の進捗の見込みの視点
4. コスト縮減や代替案立案等の可能性の視点
5. 関係自治体の意見
6. 対応方針(原案)

# 1. 事業の概要

## 事業の目的

- 交通混雑の緩和・所要時間の短縮
- 交通安全の確保

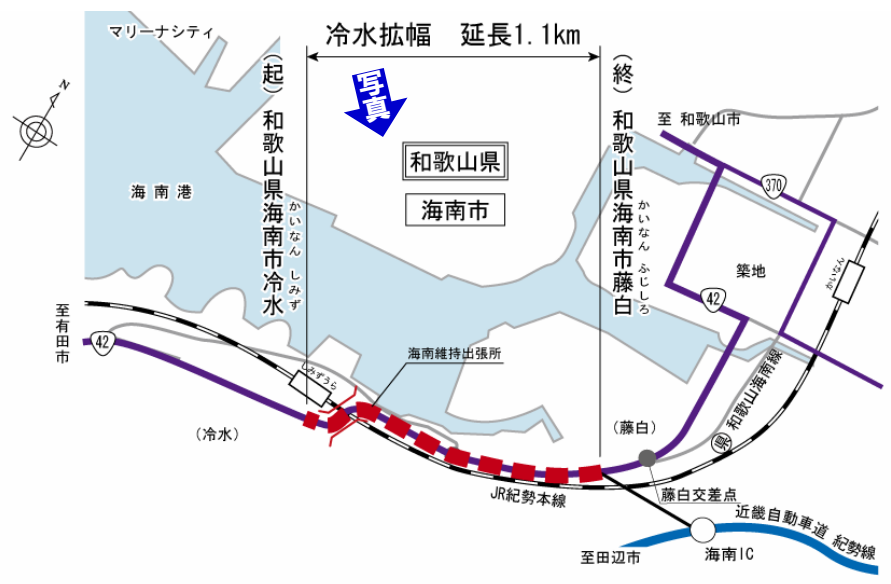
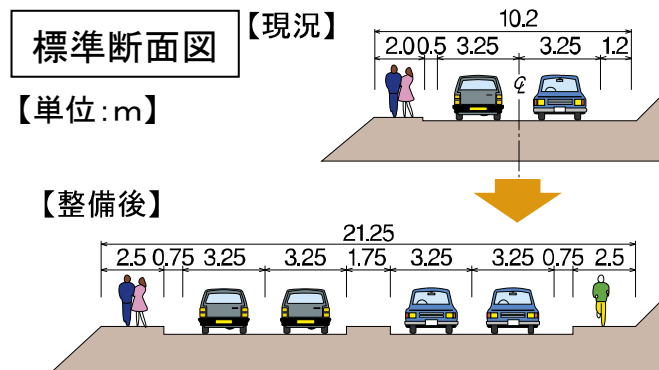
## 事業の概要、進捗状況

区間	(起) 和歌山県海南市冷水 (終) 和歌山県海南市藤白
道路延長	L=1.1km
構造規格	第3種第2級
設計速度	60km/h
車線数	4車線
標準幅員	W=21.25m
計画交通量	20,100台/日
全体事業費	49億円
事業化	平成19年度
都市計画決定	平成20年3月
用地着手	-
工事着手	-
事業進捗率	約14% (平成23年3月末現在)
用地取得率	0% (金額ベース: 同上)

## 位置図



## 標準断面図

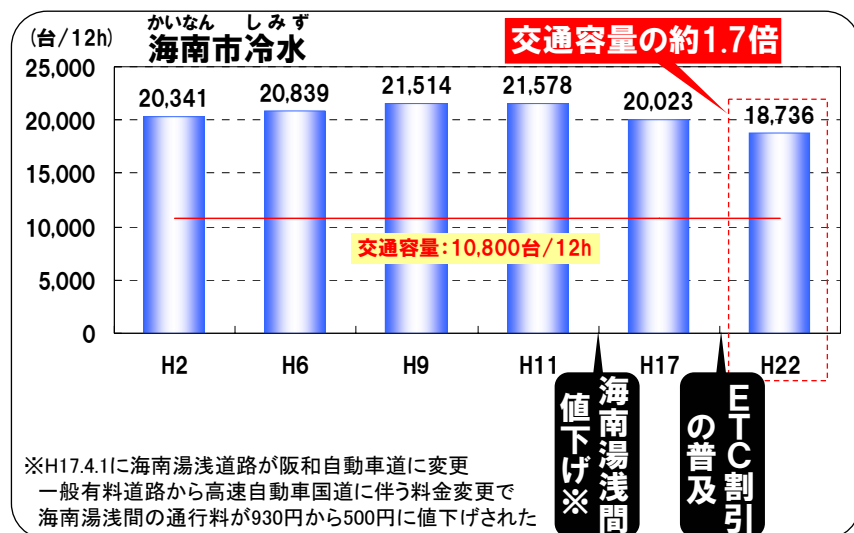


# 2. 事業の必要性等に関する視点

## 1) 事業を巡る社会経済情勢等の変化

■ 一般国道42号は、交通量が交通容量の約1.7倍と大きく超過しており、冷水交差点では朝夕ピーク時に渋滞が発生。

### ● 交通量の経年変化



出典: 道路交通センサス



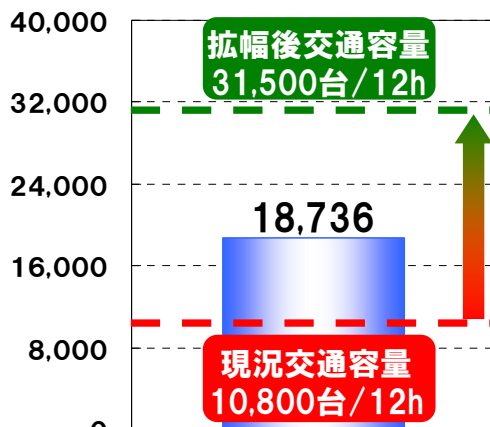
# 2. 事業の必要性等に関する視点

## 2) 事業の整備効果【交通混雑の緩和】

- 冷水拡幅区間の一般国道42号は、平日朝夕ピーク時に渋滞が発生。
- 現道の拡幅により、交通容量が増加し、交通混雑の緩和が期待される。

### ● 現道拡幅による交通容量の変化

交通量(台/12h)



H22年冷水地区交通量

資料: 道路交通センサス

交通容量  
約20,000台/12h  
増加  
↓  
渋滞解消が期待

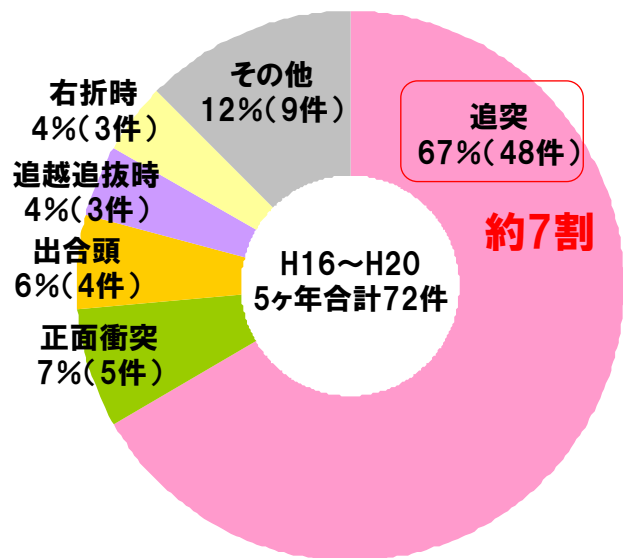


# 2. 事業の必要性等に関する視点

## 2) 事業の整備効果【交通安全の確保】

- 一般国道42号は、交通混雑に起因する追突事故の割合が約7割を占める状況にあり、過去には重大事故も発生している。
- 整備により、交通混雑が緩和され、交通事故の減少が期待される。

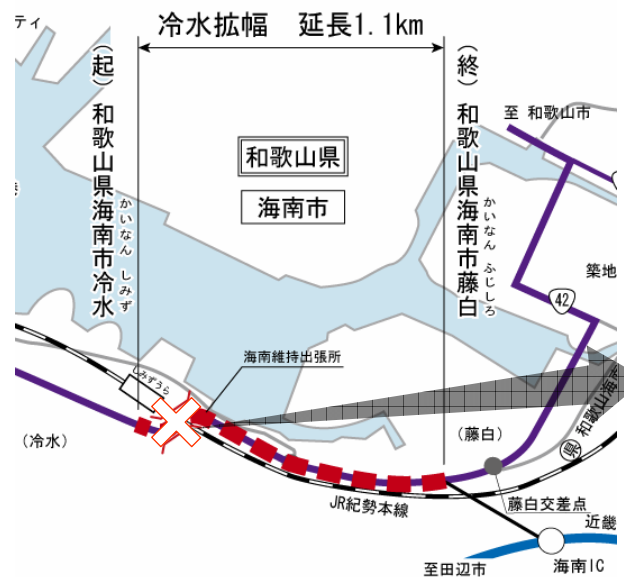
### ●交通事故発生状況



H16～H20に発生した死傷事故の事故類型

出典: 死傷事故率 交通事故統計データベース(H16～H20)

### ●冷水拡幅区間での重大事故の発生



平成16年6月2日  
毎日新聞1面掲載

## 2. 事業の必要性等に関する視点

### 3) 事業の投資効果(冷水拡幅)

#### ■ 便益(B)

費用便益分析マニュアルに基づき、現時点における知見により、十分な精度で計測が可能でかつ金銭表現が可能である「走行時間短縮」、「走行経費減少」、「交通事故減少」について、道路整備の有無それぞれについて推計し算出。

#### ■ 費用(C)

道路整備に係る建設費、及び維持管理費で算出。

#### ■ 事業全体

便益(B)	走行時間短縮便益	走行経費減少便益	交通事故減少便益	総便益	費用便益比(B/C)
	58億円	1.3億円	2.6億円	62億円	
費用(C)	事業費		維持管理費	総費用	
	40億円		2.7億円	43億円	

#### ■ 算出条件等

基準年 : 平成23年度  
 検討期間 : 50年間  
 現在価値算出のための社会的割引率 : 4%  
 交通量の推計時点 : 平成42年度  
 推計に用いた資料 : 平成17年度 道路交通センサス  
 適用した費用便益分析マニュアル : 平成20年11月版  
 事業費 : 49億円  
 維持管理費 : 15百万円/km  
 作成主体 : 近畿地方整備局

#### ■ 残事業

便益(B)	走行時間短縮便益	走行経費減少便益	交通事故減少便益	総便益	費用便益比(B/C)
	58億円	1.3億円	2.6億円	62億円	
費用(C)	事業費		維持管理費	総費用	
	30億円		2.7億円	33億円	

※1 便益・費用については、現在価値化した値である

※2 便益・費用の合計値については、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある

※3 残事業については、基準年の翌年度以降の残事業費及び翌年度以降の供用により発生する便益で算出している

## 2. 事業の必要性等に関する視点

### 4) 地域における計画等

#### ■地域における計画

冷水拡幅は、下記の計画に位置づけられています。

- ◆和歌山県長期総合計画 H20年度～H29年度(H20.4)
- ◆第1次海南市総合計画 H19年度～H28年度(H19.3)

#### ■これまでの経緯

##### ◆平成9年5月 国道42号・有田海南間整備促進協議会設立

(平成17年5月に国道42号・有田下津海南間整備促進協議会から上記名称に改称)

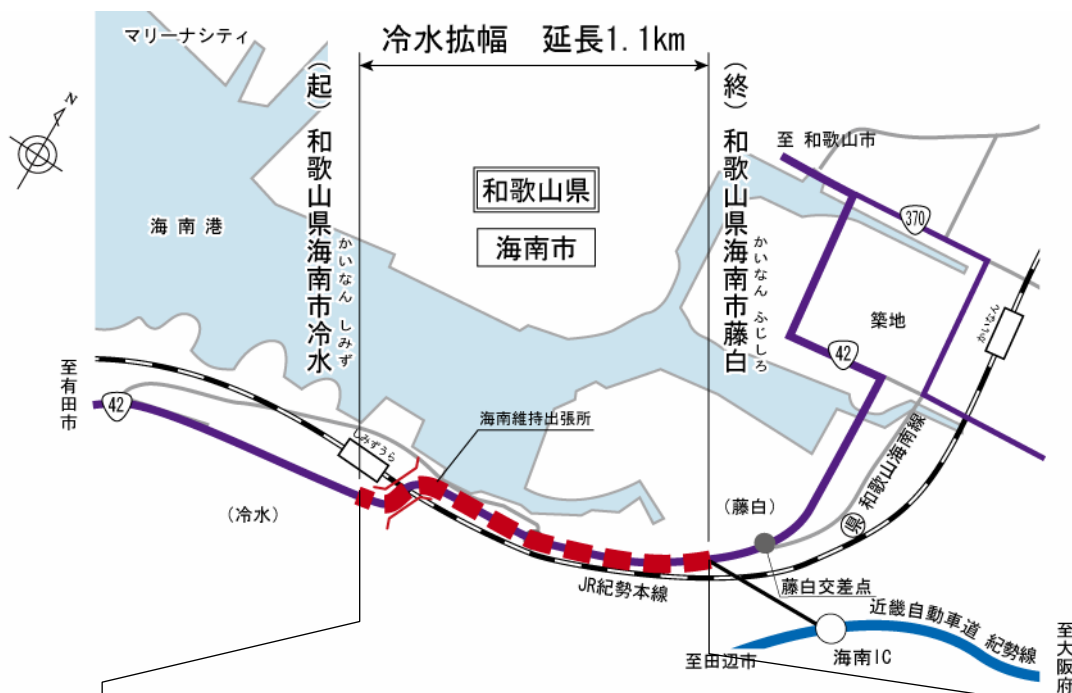
・構成メンバー 有田市長、海南市長、湯浅町長、有田市議会議長、  
有田市議会総務建設委員長、有田市副市長、海南市議会議長、  
海南市議会建設経済委員長、海南市副市長

(最近の動向) 平成23年6月に近畿地方整備局に冷水拡幅の  
早期完成に向けた事業推進を要望



# 3. 事業進捗の見込みの視点

- 冷水拡幅は平成19年度に事業化し、現在は調査設計を推進しています。
- 平成23年度は、引き続き調査設計を推進するとともに、用地買収及び工事に着手し、早期の供用を目指します。



測量設計	道路設計、橋梁設計
用地	用地取得 (0%)
工事	改良工事着手

## 4. コスト縮減や代替案立案等の可能性の視点

冷水拡幅の計画は、一般国道42号の交通円滑化、周辺の土地利用状況等を勘案し選定された合理的な計画であり、周辺環境の保全を図りながら、引き続き事業を推進していきます。

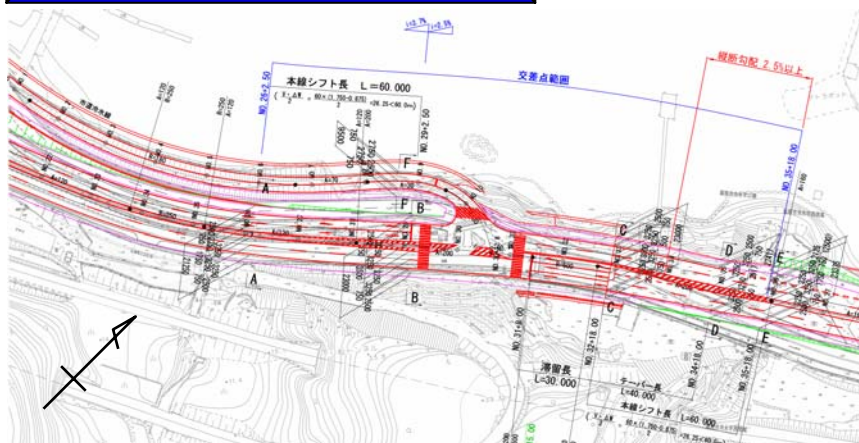


計画段階のコスト縮減として、取付道路位置の見直しなどを実施しています。今後、施工段階においても、新技術・新工法を活用し、コスト縮減に努めながら事業を推進していきます。

### 取付道路位置の見直し

当初の市道の取付位置は、現況の位置で設計  
関係機関と協議を行い、取付位置を変更することで市道の延長を40m短縮しコストを縮減

#### 当初(現在の冷水交差点の位置)



#### 見直し後(40m移動しコスト縮減)



# 5. 関係自治体の意見

一般国道42号 冷水拡幅

## ■和歌山県知事

平成23年10月7日 県総第356号

近畿地方整備局事業評価監視委員会に諮る対応方針(原案)の作成に係る意見照会について(回答)

国道42号冷水拡幅は、国道42号有田海南道路と合わせ、国道42号の渋滞解消や交通事故の減少を図るとともに、有田市及び海南市の生活圏の連携強化により地域の活性化に資する道路であることから、早期の全線供用が必要であり、対応方針(原案)のとおり、事業継続が妥当と考えます。

# 6. 対応方針(原案)

一般国道42号 冷水拡幅

## 1. 事業の必要性等に関する視点

- ・一般国道42号の交通量は、交通容量の約1.7倍となっている。
- ・冷水交差点を先頭とした渋滞の解消が期待される。
- ・一般国道42号の交通事故は、事業実施により減少が期待される。
- ・費用便益比(B/C)は、事業全体で1.4、残事業で2.0。

## 2. 事業進捗の見込みの視点

- ・平成19年度に新規事業化し、平成23年度は、用地買収及び工事に着手する予定。
- ・引き続き事業を推進し、早期の供用を目指す。

冷水拡幅は、事業の必要性等に関する視点、事業の進捗の見込みの視点から継続が妥当と判断できる。

引き続き事業を推進し、早期の供用を目指すことが適切である。

**事業継続**



No. 9-2  
近畿地方整備局  
事業評価監視委員会  
平成23年度第3回

一般国道42号

しみずかくふく

冷水拡幅

【再評価】

平成23年10月  
近畿地方整備局

【前回評価時との比較表】

【 参考資料 】

事業名：一般国道42号 冷水拡幅（道路種別：一般国道）

平成23年度 第3回事業評価監視委員会

事業化年度：平成19年度

	新規事業採択時評価	今回評価	(主な変更点)
	平成19年度	平成23年10月	
再評価理由	—	新規採択から3年間が経過	
事業諸元	延長:1.1km 幅員:21.25m 種級:第3種第2級 設計速度:60km/h 車線数:4車線	同左	・変更なし
全体事業費	49億円	同左	・変更なし
進捗状況	—	進捗率(事業費)約14% 用地取得率(面積)約0% 供用延長:0km	・進捗率(事業費)で約14%進捗 今年度より用地買収に着手予定。
進捗率(事業費)	—	約14%	・約14%進捗
費用対効果B/C	4.4 ( - )	1.4 (残事業1.9)	①将来交通量需要推計の見直し(事業化ネット)(H22) ②前回推計に用いたOD表(H11センサスペース) ③評価年、各年度事業費、GDPデフレータの時点修正(H23)等 ④費用便益分析マニュアルの改訂(時間価値等見直し)(H20)
備考	・平成19年度に新規事業化し、平成23年度は、用地買収及び工事に着手する予定。引き続き事業を推進し、早期の供用を目指す。		

様式1 客観的評価指標による事業採択の前提条件、事業の効果や必要性の確認の状況

事業名	国道42号 冷水拡幅
事業主体	近畿地方整備局

●事業採択の前提条件を確認するための指標

		指 標	指標チェックの根拠
前提条件	事業の効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 便益が費用を上回っている	全事業：費用便益比（B/C）=1.4（経済的純現在価値（B-C）=19億円、経済的内部収益率（EIRR）=6.2%） 残事業：費用便益比（B/C）=1.9（経済的純現在価値（B-C）=29億円、経済的内部収益率（EIRR）=8.7%）

●事業の効果や必要性を評価するための指標

政策目標	指 標（対象となる指標のみ記載。効果が確認されるものは□を■に変更）	指標チェックの根拠
1. 活力	円滑なモビリティの確保  <input checked="" type="checkbox"/> 現道等の年間渋滞損失時間及び削減率	区間a（費用便益分析対象区間）について 渋滞損失時間（現況）：5031万人・時間/年 渋滞損失削減時間：19万人・時間/年（3218万人・時間/年⇒3200万人・時間/年） 区間b（当該区間／並行区間）について：冷水拡幅 海南金屋線 興加茂郷停車場線 並行区間等（当該区間）の渋滞損失時間：21万人・時間/年 並行区間等（当該区間）の渋滞損失削減率：3割削減
	<input type="checkbox"/> 現道等における混雑時旅行速度が20km/h未満である区間の旅行速度の改善が期待される	
	<input type="checkbox"/> 現道又は並行区間等における踏切交通遮断量が10,000台時/日以上で踏切道の除却もしくは交通改善が期待される	
	<input type="checkbox"/> 現道等に、当該路線の整備により利便性の向上が期待できるバス路線が存在する	
	<input type="checkbox"/> 新幹線駅もしくは特急停車駅へのアクセス向上が見込まれる	
	<input checked="" type="checkbox"/> 第一種空港、第二種空港、第三種空港もしくは共用飛行場へのアクセス向上が見込まれる	有田市～関西国際空港（所要時間：62分→53分）
	物流効率化の支援	<input checked="" type="checkbox"/> 重要港湾もしくは特定重要港湾へのアクセス向上が見込まれる
<input checked="" type="checkbox"/> 農林水産業を主体とする地域において農林水産品の流通の利便性が向上		有田川町（みかん） 主な出荷先：大阪府、東京都
<input type="checkbox"/> 現道等における、総重量25tの車両もしくはISO規格背高海上コンテナ輸送車が通行できない区間を解消する		

1. 活力	都市の再生	<input type="checkbox"/> 都市再生プロジェクトを支援する事業である		
		<input type="checkbox"/> 広域道路整備基本計画に位置づけのある環状道路を形成する		
		<input type="checkbox"/> 市街地再開発、区画整理等の沿道まちづくりとの連携あり		
		<input type="checkbox"/> 中心市街地内で行う事業である		
		<input type="checkbox"/> 幹線都市計画道路網密度が1.5km/km2以下である市街地内での事業である		
		<input type="checkbox"/> DID区域内の都市計画道路整備であり、市街地の都市計画道路網密度が向上する		
		<input type="checkbox"/> 対象区間が現在連絡道路がない住宅地開発(300戸以上又は16ha以上、大都市においては100戸以上又は5ha以上)への連絡道路となる		
	国土・地域ネットワークの構築	<input type="checkbox"/> 高速自動車国道と並行する自専道(A'路線)としての位置づけ有り		
		<input type="checkbox"/> 地域高規格道路の位置づけあり		
		<input type="checkbox"/> 当該路線が新たに拠点都市間を高規格幹線道路で連絡するルートを構成する		
		<input type="checkbox"/> 当該路線が隣接した日常活動圏中心都市間を最短時間で連絡する路線を構成する		
		<input type="checkbox"/> 現道等における交通不能区間を解消する		
		<input type="checkbox"/> 現道等における大型車のすれ違い困難区間を解消する		
		<input checked="" type="checkbox"/> 日常活動圏の中心都市へのアクセス向上が見込まれる	有田市～和歌山市(所要時間:50分～39分)	
	個性ある地域の形成	<input type="checkbox"/> 鉄道や河川等により一体的発展が阻害されている地区を解消する		
		<input type="checkbox"/> 拠点開発プロジェクト、地域連携プロジェクト、大規模イベントを支援する		
		<input type="checkbox"/> 主要な観光地へのアクセス向上が期待される		
		<input type="checkbox"/> 新規整備の公共公益施設へ直結する道路である		
	2. 暮らし	歩行者・自転車のための生活空間の形成	<input type="checkbox"/> 自転車交通量が500台/日以上、自動車交通量が1,000台/12h以上、歩行者交通量が500人/日以上全ての当該区間において、自転車利用空間を整備することにより、当該区間の歩行者・自転車の通行の快適・安全性の向上が期待できる	
			<input type="checkbox"/> バリアフリー新法に基づく特定道路が新たにバリアフリー化される	
無電柱化による美しい町並みの形成	<input type="checkbox"/> 対象区間が電線類地中化5ヶ年計画に位置づけ有り			
	<input type="checkbox"/> 市街地又は歴史景観地区(歴史的風土特別保存区域及び重要伝統的建造物保存地区)の幹線道路において新たに無電柱化を達成する			
安全で安心できるくらしの確保	<input checked="" type="checkbox"/> 三次医療施設へのアクセス向上が見込まれる	有田市～和歌山県立医科大学付属病院(所要時間:25分～19分)		



3. 安全	安全な生活環境の確保	<input type="checkbox"/> 現道等に死傷事故率が500件/億台キロ以上である区間が存在する場合において、交通量の減少、歩道の設置又は線形不良区間の解消等により、当該区間の安全性の向上が期待できる	
		<input type="checkbox"/> 当該区間の自動車交通量が1,000台/12h以上（当該区間が通学路である場合は500台/12h以上）かつ歩行者交通量100人/日以上（当該区間が通学路である場合は学童、園児が40人/日以上）の場合、又は歩行者交通量500人/日以上の場合において、歩道が無い又は狭小な区間に歩道が設置される	
	災害への備え	<input type="checkbox"/> 近隣市へのルートが1つしかなく、災害による1～2箇所の道路寸断で孤立化する集落を解消する	
		<input checked="" type="checkbox"/> 対象区間が、都道府県地域防災計画、緊急輸送道路ネットワーク計画又は地震対策緊急整備事業計画に位置づけがある、又は地震防災緊急事業5ヶ年計画に位置づけのある路線（以下「緊急輸送道路」という）として位置づけあり	国道42号(第1次緊急輸送道路)
		<input type="checkbox"/> 緊急輸送道路が通行止になった場合に大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成する	
		<input type="checkbox"/> 並行する高速ネットワークの代替路線として機能する（A'路線としての位置づけがある場合）	
		<input type="checkbox"/> 現道等の防災点検又は震災点検要対策箇所もしくは架替の必要のある老朽橋梁における通行規制等が解消される	
<input type="checkbox"/> 現道等の事前通行規制区間、特殊通行規制区間又は冬期交通障害区間を解消する			
4. 環境	地球環境の保全	● 対象道路の整備により削減される自動車からのCO2排出量	CO2排出削減量:543t-CO2/年
	生活環境の改善・保全	● 現道等における自動車からのNO2排出削減率	(推計結果) 評価対象区間（現道／平行区間等）：冷水拡幅 海南金屋線 興加茂郷停車場線 排出削減量：4t/年、排出削減率：0.3割削減
		● 現道等における自動車からのSPM排出削減率	(推計結果) 評価対象区間（現道／平行区間等）：冷水拡幅 海南金屋線 興加茂郷停車場線 排出削減量：0.3t/年、排出削減率：0.3割削減
		<input type="checkbox"/> 現道等で騒音レベルが夜間要請限度を超過している区間について、新たに要請限度を下回ることが期待される区間がある	
		<input type="checkbox"/> その他、環境や景観上の効果が期待される	
5. その他	他のプロジェクトとの関係	<input type="checkbox"/> 関連する大規模道路事業と一体的に整備する必要あり	
		<input type="checkbox"/> 他機関との連携プログラムに位置づけられている	
	その他	<input type="checkbox"/> その他、対象地域や事業に固有の事情等、以上の項目に属さない効果が見込まれる	

(再評価)

様式-2

## 費用便益分析の結果

路線名	事業名	延長	事業種別	現拡・BP・その他の別
国道42号	冷水拡幅	L=1.1km	二次改築	現拡

計画交通量 (台/日)	車線数	事業主体
20,100	4車線	近畿地方整備局

### ① 費用

	事業費	維持管理費	合計
基準年	平成23年度		
単純合計	47億円	7.9億円	55億円
うち残事業分	37億円	7.9億円	45億円
基準年における 現在価値 (C)	40億円	2.7億円	43億円
うち残事業分	30億円	2.7億円	33億円

### ② 便益

	走行時間 短縮便益	走行経費 減少便益	交通事故 減少便益	合計
基準年	平成23年度			
供用年	平成30年度			
単年便益 (初年便益)	3.7億円	0.07億円	0.16億円	3.9億円
基準年における 現在価値 (B)	58億円	1.3億円	2.6億円	62億円
うち残事業分	58億円	1.3億円	2.6億円	62億円

注) 「供用年」は、便益算定上の仮定の供用年である。

### ③ 結果

費用便益比（事業全体）	1.4
経済的純現在価値（事業全体）	19億円
経済的内部収益率（事業全体）	6.2%
費用便益比（残事業）	1.9
経済的純現在価値（残事業）	29億円
経済的内部収益率（残事業）	8.7%

注）費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

### ④ 感度分析

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比（B/C）
交通量	20,100台/日	±10%	1.7~2.1
事業費	37億円	±10%	1.7~2.1
事業期間	6年	±20%	1.8~1.9

# 交通状況の変化

様式-3①

## 事業名：冷水拡幅（事業全体）

（推計時点 H42年）

			整備なし(A)	整備あり(B)	
①新設・改築道路 (1.1km)	交通量 <sup>※1</sup>	[台/日]	19,800	20,100	
	走行時間 <sup>※2</sup>	[分]	3	2	
	走行時間費用 <sup>※3</sup>	[億円/年]	10.37	6.51	
②主な周辺道路 <sup>※4</sup>	海南金屋線 (12.2km)	交通量	[台/日]	8,100	8,000
		走行時間	[分]	24	24
		走行時間費用	[億円/年]	33.91	33.34
	興加茂郷停車場線 (5.9km)	交通量	[台/日]	1,700	1,700
		走行時間	[分]	13	14
		走行時間費用	[億円/年]	3.82	3.65
		交通量	[台/日]	0	0
		走行時間	[分]	0	0
		走行時間費用	[億円/年]	0.00	0.00
		交通量	[台/日]	0	0
		走行時間	[分]	0	0
		走行時間費用	[億円/年]	0.00	0.00
	交通量	[台/日]	0	0	
	走行時間	[分]	0	0	
	走行時間費用	[億円/年]	0.00	0.00	
③その他道路合計 (3,241.4km)	走行時間費用	[億円/年]	3,051.90	3,052.84	
			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計：3,260.6km	走行時間短縮便益	[億円/年]	3,100.00	3,096.34	3.66

※1： 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。

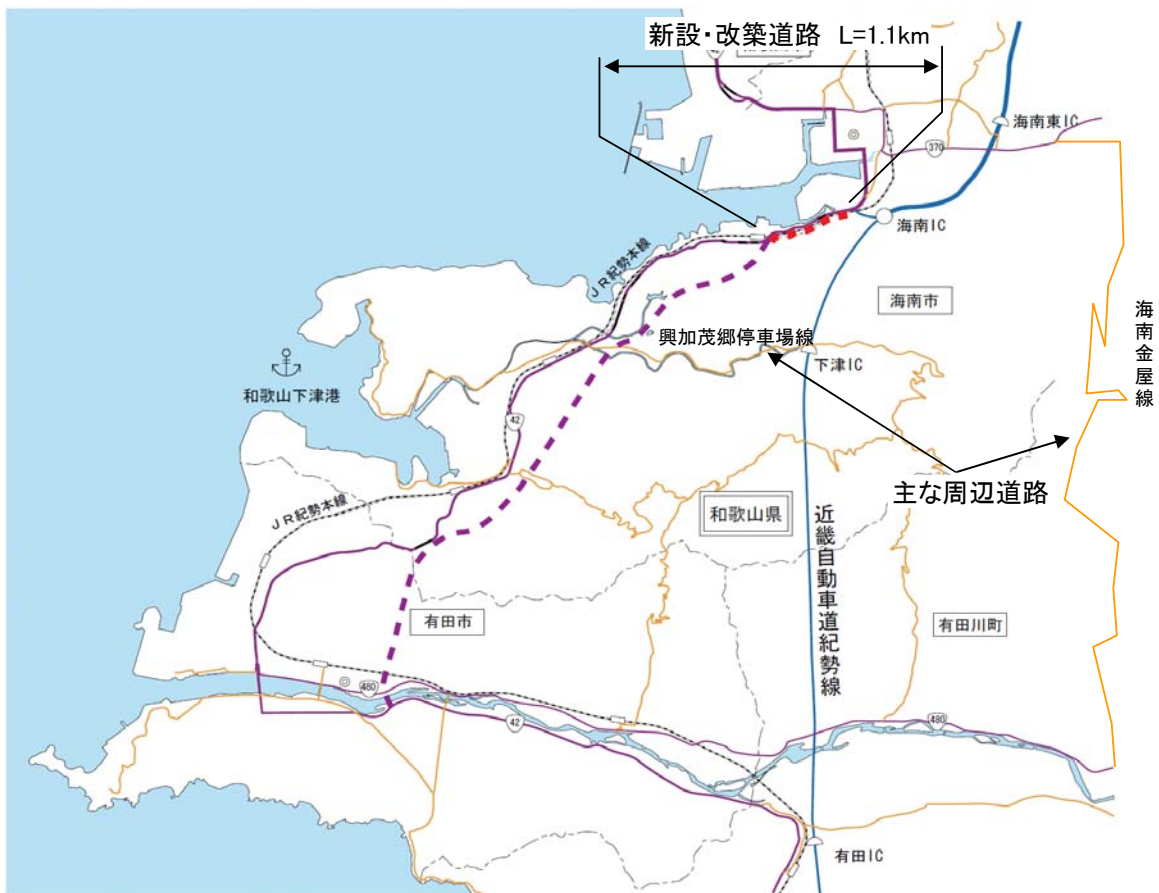
※2： 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。

※3： 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。

※4： 当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。

※5： ②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

(2) 図面(①、②)に該当する道路を明示すること



交通状況の変化

様式－3①

事業名：冷水拡幅（残事業）

（推計時点 H42年）

			整備なし(A)	整備あり(B)	
①新設・改築道路 (1.1km)	交通量 <sup>※1</sup>	[台/日]	19,800	20,100	
	走行時間 <sup>※2</sup>	[分]	3	2	
	走行時間費用 <sup>※3</sup>	[億円/年]	10.37	6.51	
②主な周辺道路 <sup>※4</sup>	海南金屋線 (12.2km)	交通量	[台/日]	8,100	8,000
		走行時間	[分]	24	24
		走行時間費用	[億円/年]	33.91	33.34
	興加茂郷停車場線 (5.9km)	交通量	[台/日]	1,700	1,700
		走行時間	[分]	13	14
		走行時間費用	[億円/年]	3.82	3.65
		交通量	[台/日]	0	0
		走行時間	[分]	0	0
		走行時間費用	[億円/年]	0.00	0.00
		交通量	[台/日]	0	0
		走行時間	[分]	0	0
		走行時間費用	[億円/年]	0.00	0.00
	交通量	[台/日]	0	0	
	走行時間	[分]	0	0	
	走行時間費用	[億円/年]	0.00	0.00	
③その他道路合計 (3,241.4km)	走行時間費用	[億円/年]	3,051.90	3,052.84	
			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計：3,260.6km	走行時間短縮便益	[億円/年]	3,100.00	3,096.34	3.66

※1： 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。

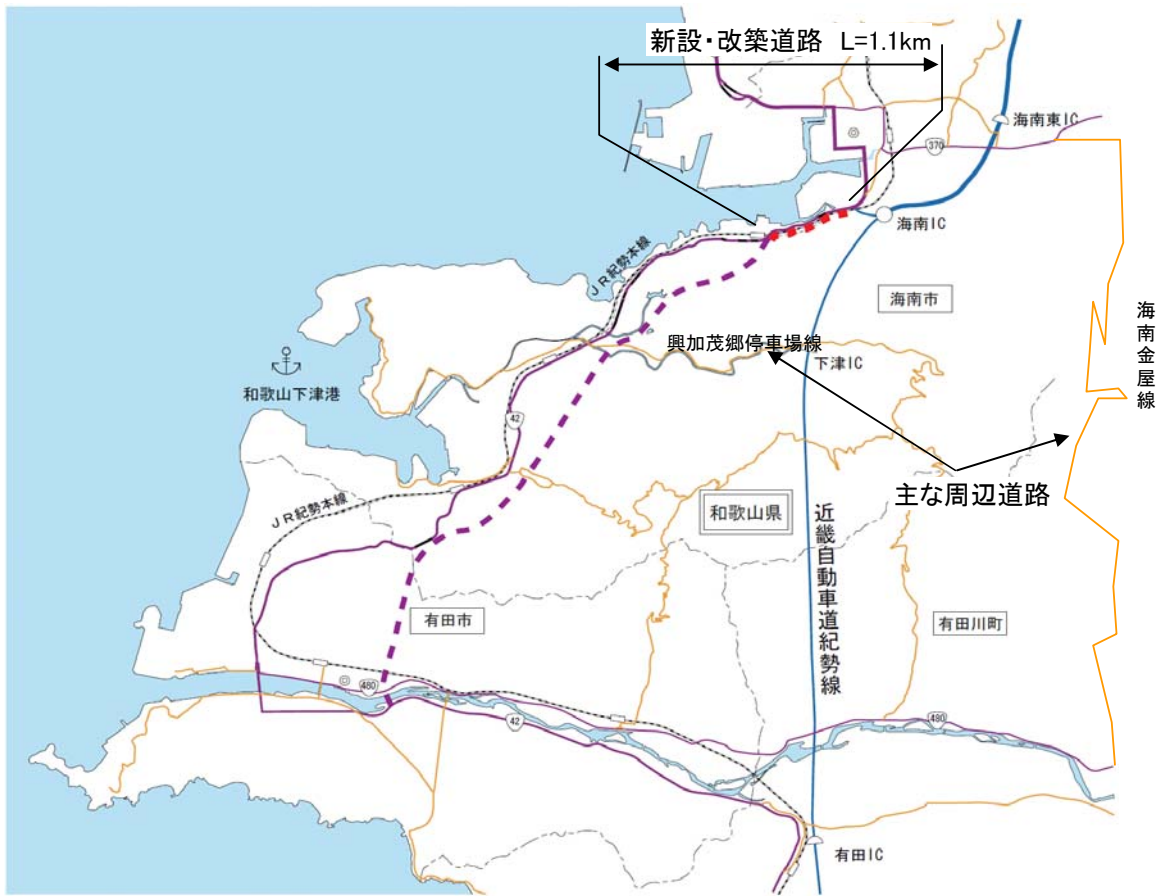
※2： 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。

※3： 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。

※4： 当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。

※5： ②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

(2) 図面(①、②)に該当する道路を明示すること)



## 費用便益分析の条件

事業名：冷水拡幅

(2)

項目		チェック欄
算出マニュアル	費用便益分析マニュアル (平成20年11月 国土交通省 道路局 都市・地域整備局)	<input checked="" type="checkbox"/>
	その他	<input type="checkbox"/>
分析の基本的事項	分析対象期間	50年間
	社会的割引率	4%
	基準年次	平成23年
交通流の推計時点	1時点のみ推計	<input checked="" type="checkbox"/> (H42)
	複数時点での推計	<input type="checkbox"/>
推計の状況	整備の有無それぞれで交通流を推計	<input checked="" type="checkbox"/>
	整備の有無のいずれかのみ推計	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
	いずれかのみ の推計の場合	いずれかのみ の推計とした理由を記載
推計に用いたOD表	道路交通センサスをベースとした自動車OD表 (三段階推定法)	<input checked="" type="checkbox"/> (H17センサスベース)
	パーソントリップ調査をベースとした自動車OD表 (四段階推定法)	<input type="checkbox"/>
	その他( )	<input type="checkbox"/>
開発交通量の考慮	無	<input checked="" type="checkbox"/>
	有	<input type="checkbox"/>
	有の場合のみ	考慮した開発交通量(トリップ数) ( )台トリップ/日 考慮した理由を記載
配分交通量の推計手法	Q-V式を用いた配分	<input type="checkbox"/>
	転換率式を用いた配分	<input type="checkbox"/>
	Q-V式と転換率式の併用による配分	<input type="checkbox"/>
	均衡配分(リンクパフォーマンス関数を用いた配分)	<input type="checkbox"/>
	簡易手法	<input type="checkbox"/>
	簡易手法の採択理由	小規模事業である 山間部海岸部で併行道路が少ない その他( )
	簡易手法の考え方(将来交通量の設定方法等)	
速度設定の考え方	各回の配分終了時の速度を交通量でウェイト付け して設定 採用理由を記載	<input type="checkbox"/>
	最終配分の速度	<input checked="" type="checkbox"/>
	採用理由を記載 分割回毎の極端な速度差が生じないBPR関数の適用に併せて、 最終速度を採用。	
	その他( )	<input type="checkbox"/>

交通流推計



(3)

項目		チェック欄		
便益の算定	休日交通の影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	面的に考慮	<input type="checkbox"/>
			対象路線のみ考慮	<input type="checkbox"/>
	採用した休日係数 休日係数を考慮した理由および採用した休日係数の考え方を記載		( ) %	
	災害等による通行止めの影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	採用した通行止め日数 採用した通行止め日数の考え方を記載	( ) 日
			とり止め交通を考慮する とり止め交通を考慮しない場合はその理由、考慮した場合はその考え方を記載	<input type="checkbox"/>
	冬期交通の影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
考慮する		<input type="checkbox"/>		
考慮する場合のみ		採用した冬期日数 採用した冬期日数の考え方を記載	( ) 日	
		冬期の走行速度と交通容量の関係 設定の考え方を記載		
交通流推計の時点以外の便益の算定	ブロック別・車種別走行台キロの伸び率による設定	<input checked="" type="checkbox"/>		
	その他 ( )	<input type="checkbox"/>		
車種別時間価値原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用	<input type="checkbox"/>		
車種別走行経費原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用	<input type="checkbox"/>		
交通事故減少便益算定	中央分離帯の有無を考慮	<input type="checkbox"/>		
	中央分離帯の有無を考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
走行時間短縮・走行経費減少・交通事故減少以外の便益	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
	考慮する (考慮の場合、算出根拠を添付すること)	<input type="checkbox"/>		
その他				



## 費用の現在価値算定表(事業全体)

維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

箇所名: 国道42号 冷水拡幅

年次	年度	割戻率	GDP デフレーター	事業費(億円)		維持管理費(億円)	
				単純価値	現在価値	単純価値	現在価値
				0.15		1.1	0.17
-11年目	H 19	1.1699	91.7	4.06	4.66		
-10年目	H 20	1.1249	91.2	0.69	0.77		
-9年目	H 21	1.0816	90.0	0.12	0.13		
-8年目	H 22	1.0400	90.0	1.52	1.58		
-7年目	H 23	1.0000	90.0	2.86	2.86		
-6年目	H 24	0.9615	90.0	1.90	1.83		
-5年目	H 25	0.9246	90.0	1.90	1.76		
-4年目	H 26	0.8890	90.0	1.90	1.69		
-3年目	H 27	0.8548	90.0	1.90	1.63		
-2年目	H 28	0.8219	90.0	16.78	13.79		
-1年目	H 29	0.7903	90.0	7.53	5.95		
供用開始年次	H 30	0.7599	90.0	5.48	4.16	0.16	0.12
1年目	H 31	0.7307	90.0			0.16	0.11
2年目	H 32	0.7026	90.0			0.16	0.11
3年目	H 33	0.6756	90.0			0.16	0.11
4年目	H 34	0.6496	90.0			0.16	0.10
5年目	H 35	0.6246	90.0			0.16	0.10
6年目	H 36	0.6006	90.0			0.16	0.09
7年目	H 37	0.5775	90.0			0.16	0.09
8年目	H 38	0.5553	90.0			0.16	0.09
9年目	H 39	0.5339	90.0			0.16	0.08
10年目	H 40	0.5134	90.0			0.16	0.08
11年目	H 41	0.4936	90.0			0.16	0.08
12年目	H 42	0.4746	90.0			0.16	0.07
13年目	H 43	0.4564	90.0			0.16	0.07
14年目	H 44	0.4388	90.0			0.16	0.07
15年目	H 45	0.4220	90.0			0.16	0.07
16年目	H 46	0.4057	90.0			0.16	0.06
17年目	H 47	0.3901	90.0			0.16	0.06
18年目	H 48	0.3751	90.0			0.16	0.06
19年目	H 49	0.3607	90.0			0.16	0.06
20年目	H 50	0.3468	90.0			0.16	0.05
21年目	H 51	0.3335	90.0			0.16	0.05
22年目	H 52	0.3207	90.0			0.16	0.05
23年目	H 53	0.3083	90.0			0.16	0.05
24年目	H 54	0.2965	90.0			0.16	0.05
25年目	H 55	0.2851	90.0			0.16	0.04
26年目	H 56	0.2741	90.0			0.16	0.04
27年目	H 57	0.2636	90.0			0.16	0.04
28年目	H 58	0.2534	90.0			0.16	0.04
29年目	H 59	0.2437	90.0			0.16	0.04
30年目	H 60	0.2343	90.0			0.16	0.04
31年目	H 61	0.2253	90.0			0.16	0.04
32年目	H 62	0.2166	90.0			0.16	0.03
33年目	H 63	0.2083	90.0			0.16	0.03
34年目	H 64	0.2003	90.0			0.16	0.03
35年目	H 65	0.1926	90.0			0.16	0.03
36年目	H 66	0.1852	90.0			0.16	0.03
37年目	H 67	0.1780	90.0			0.16	0.03
38年目	H 68	0.1712	90.0			0.16	0.03
39年目	H 69	0.1646	90.0			0.16	0.03
40年目	H 70	0.1583	90.0			0.16	0.02
41年目	H 71	0.1522	90.0			0.16	0.02
42年目	H 72	0.1463	90.0			0.16	0.02
43年目	H 73	0.1407	90.0			0.16	0.02
44年目	H 74	0.1353	90.0			0.16	0.02
45年目	H 75	0.1301	90.0			0.16	0.02
46年目	H 76	0.1251	90.0			0.16	0.02
47年目	H 77	0.1203	90.0			0.16	0.02

48年目	H 78	0.1157	90.0			0.16	0.02
49年目	H 79	0.1112	90.0	-3.81	-0.42	0.16	0.02
合計				42.86	40.39	7.86	2.65
単純事業費計				46.67		7.86	

注1) 事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。  
このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。  
(投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として評価を実施。)

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

## 費用の現在価値算定表(残事業)

維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

箇所名: 国道42号 冷水拡幅

年次	年度	割引率	GDP デフレーター	事業費(億円)		維持管理費(億円)	
				単純単価	現在価値	単純単価	現在価値
				0.15	1.1	0.17	
-6年目	H 24	0.9615	90.0	1.90	1.83		
-5年目	H 25	0.9246	90.0	1.90	1.76		
-4年目	H 26	0.8890	90.0	1.90	1.69		
-3年目	H 27	0.8548	90.0	1.90	1.63		
-2年目	H 28	0.8219	90.0	16.78	13.79		
-1年目	H 29	0.7903	90.0	7.53	5.95		
供用開始年次	H 30	0.7599	90.0	5.48	4.16	0.16	0.12
1年目	H 31	0.7307	90.0			0.16	0.11
2年目	H 32	0.7026	90.0			0.16	0.11
3年目	H 33	0.6756	90.0			0.16	0.11
4年目	H 34	0.6496	90.0			0.16	0.10
5年目	H 35	0.6246	90.0			0.16	0.10
6年目	H 36	0.6006	90.0			0.16	0.09
7年目	H 37	0.5775	90.0			0.16	0.09
8年目	H 38	0.5553	90.0			0.16	0.09
9年目	H 39	0.5339	90.0			0.16	0.08
10年目	H 40	0.5134	90.0			0.16	0.08
11年目	H 41	0.4936	90.0			0.16	0.08
12年目	H 42	0.4746	90.0			0.16	0.07
13年目	H 43	0.4564	90.0			0.16	0.07
14年目	H 44	0.4388	90.0			0.16	0.07
15年目	H 45	0.4220	90.0			0.16	0.07
16年目	H 46	0.4057	90.0			0.16	0.06
17年目	H 47	0.3901	90.0			0.16	0.06
18年目	H 48	0.3751	90.0			0.16	0.06
19年目	H 49	0.3607	90.0			0.16	0.06
20年目	H 50	0.3468	90.0			0.16	0.05
21年目	H 51	0.3335	90.0			0.16	0.05
22年目	H 52	0.3207	90.0			0.16	0.05
23年目	H 53	0.3083	90.0			0.16	0.05
24年目	H 54	0.2965	90.0			0.16	0.05
25年目	H 55	0.2851	90.0			0.16	0.04
26年目	H 56	0.2741	90.0			0.16	0.04
27年目	H 57	0.2636	90.0			0.16	0.04
28年目	H 58	0.2534	90.0			0.16	0.04
29年目	H 59	0.2437	90.0			0.16	0.04
30年目	H 60	0.2343	90.0			0.16	0.04
31年目	H 61	0.2253	90.0			0.16	0.04
32年目	H 62	0.2166	90.0			0.16	0.03
33年目	H 63	0.2083	90.0			0.16	0.03
34年目	H 64	0.2003	90.0			0.16	0.03
35年目	H 65	0.1926	90.0			0.16	0.03
36年目	H 66	0.1852	90.0			0.16	0.03
37年目	H 67	0.1780	90.0			0.16	0.03
38年目	H 68	0.1712	90.0			0.16	0.03
39年目	H 69	0.1646	90.0			0.16	0.03
40年目	H 70	0.1583	90.0			0.16	0.02
41年目	H 71	0.1522	90.0			0.16	0.02
42年目	H 72	0.1463	90.0			0.16	0.02
43年目	H 73	0.1407	90.0			0.16	0.02
44年目	H 74	0.1353	90.0			0.16	0.02
45年目	H 75	0.1301	90.0			0.16	0.02
46年目	H 76	0.1251	90.0			0.16	0.02
47年目	H 77	0.1203	90.0			0.16	0.02
48年目	H 78	0.1157	90.0			0.16	0.02
49年目	H 79	0.1112	90.0	-3.81	-0.42	0.16	0.02
合計				33.60	30.39	7.86	2.65
単純事業費計				37.41		7.86	

注1) 事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。  
このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。  
(投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として評価を実施。)

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

便益の現在価値算定表（事業全体）

箇所名： 国道42号 冷水幅

年次	年度 (基準年)	総走行台キロの年次別伸び率 (近畿臨海ブロック)				割引率 (A)	GDP デフレーター	走行時間便益 (億円)					走行経費便益 (億円)					事故減少便益 (億円)		合計 (億円)	
		乗用車類	小型貨物	普通貨物	全車			乗用車類	小型貨物	普通貨物	①計	現在価値 ①×(A)	乗用車類	小型貨物	普通貨物	②計	現在価値 ②×(A)	③	現在価値 ③×(A)	便益合計 (①～③)	現在価値 割引率4%
供用開始年次	H 23	0.99710	0.99138	1.00962	0.99801	0.7599	90.0	2.42	0.67	0.60	3.69	2.77	0.01	0.01	0.06	0.07	0.05	0.16	0.12	3.92	2.94
1年目	H 31	0.99709	0.99131	1.00953	0.99801	0.7307	90.0	2.41	0.67	0.60	3.68	2.66	0.01	0.01	0.06	0.07	0.05	0.16	0.12	3.92	2.83
2年目	H 32	0.99817	0.99297	1.01258	0.99953	0.7026	90.0	2.40	0.66	0.61	3.68	2.55	0.01	0.01	0.06	0.07	0.05	0.16	0.11	3.91	2.71
3年目	H 33	0.99816	0.99292	1.01242	0.99953	0.6756	90.0	2.40	0.66	0.62	3.67	2.45	0.01	0.01	0.06	0.07	0.05	0.16	0.11	3.91	2.61
4年目	H 34	0.99816	0.99287	1.01227	0.99953	0.6496	90.0	2.39	0.65	0.63	3.67	2.35	0.01	0.01	0.06	0.07	0.05	0.16	0.10	3.91	2.51
5年目	H 35	0.99816	0.99282	1.01212	0.99953	0.6246	90.0	2.39	0.65	0.63	3.67	2.26	0.01	0.01	0.06	0.08	0.05	0.16	0.10	3.91	2.41
6年目	H 36	0.99815	0.99277	1.01198	0.99953	0.6006	90.0	2.39	0.64	0.64	3.67	2.17	0.01	0.01	0.06	0.08	0.04	0.16	0.10	3.91	2.32
7年目	H 37	0.99815	0.99272	1.01184	0.99953	0.5775	90.0	2.38	0.64	0.65	3.67	2.09	0.01	0.01	0.06	0.08	0.04	0.16	0.09	3.91	2.23
8年目	H 38	0.99815	0.99266	1.01170	0.99953	0.5553	90.0	2.38	0.63	0.66	3.67	2.01	0.01	0.01	0.06	0.08	0.04	0.16	0.09	3.91	2.14
9年目	H 39	0.99814	0.99261	1.01156	0.99953	0.5339	90.0	2.37	0.63	0.66	3.67	1.93	0.01	0.00	0.06	0.08	0.04	0.16	0.09	3.91	2.06
10年目	H 40	0.99814	0.99255	1.01143	0.99953	0.5134	90.0	2.37	0.62	0.67	3.66	1.86	0.01	0.00	0.06	0.08	0.04	0.16	0.08	3.90	1.98
11年目	H 41	0.99814	0.99250	1.01130	0.99953	0.4936	90.0	2.36	0.62	0.68	3.66	1.78	0.01	0.00	0.06	0.08	0.04	0.16	0.08	3.90	1.90
12年目	H 42	0.99061	0.99308	1.00215	0.99307	0.4746	90.0	2.36	0.62	0.69	3.66	1.71	0.01	0.00	0.07	0.08	0.04	0.16	0.08	3.90	1.83
13年目	H 43	0.99052	0.99303	1.00215	0.99302	0.4564	90.0	2.34	0.61	0.69	3.64	1.64	0.01	0.00	0.07	0.08	0.04	0.16	0.07	3.88	1.75
14年目	H 44	0.99043	0.99298	1.00214	0.99298	0.4388	90.0	2.31	0.61	0.69	3.61	1.56	0.01	0.00	0.07	0.08	0.03	0.16	0.07	3.85	1.67
15年目	H 45	0.99034	0.99293	1.00214	0.99293	0.4220	90.0	2.29	0.60	0.69	3.59	1.49	0.01	0.00	0.07	0.08	0.03	0.16	0.07	3.82	1.59
16年目	H 46	0.99025	0.99288	1.00213	0.99288	0.4057	90.0	2.27	0.60	0.69	3.56	1.43	0.01	0.00	0.07	0.08	0.03	0.16	0.06	3.80	1.52
17年目	H 47	0.99015	0.99283	1.00213	0.99282	0.3901	90.0	2.25	0.59	0.69	3.54	1.36	0.01	0.00	0.07	0.08	0.03	0.16	0.06	3.77	1.45
18年目	H 48	0.99005	0.99278	1.00212	0.99277	0.3751	90.0	2.23	0.59	0.70	3.51	1.30	0.01	0.00	0.07	0.08	0.03	0.16	0.06	3.75	1.39
19年目	H 49	0.98995	0.99273	1.00212	0.99272	0.3607	90.0	2.20	0.59	0.70	3.49	1.24	0.01	0.00	0.07	0.08	0.03	0.15	0.05	3.72	1.32
20年目	H 50	0.98985	0.99267	1.00211	0.99267	0.3468	90.0	2.18	0.58	0.70	3.46	1.18	0.01	0.00	0.07	0.08	0.03	0.15	0.05	3.69	1.26
21年目	H 51	0.98975	0.99262	1.00211	0.99261	0.3335	90.0	2.16	0.58	0.70	3.44	1.13	0.01	0.00	0.07	0.08	0.03	0.15	0.05	3.67	1.21
22年目	H 52	0.98964	0.99256	1.00211	0.99256	0.3207	90.0	2.14	0.57	0.70	3.41	1.08	0.01	0.00	0.07	0.08	0.03	0.15	0.05	3.64	1.15
23年目	H 53	0.98953	0.99251	1.00210	0.99250	0.3083	90.0	2.12	0.57	0.70	3.39	1.03	0.01	0.00	0.07	0.08	0.02	0.15	0.05	3.62	1.10
24年目	H 54	0.98942	0.99245	1.00210	0.99245	0.2965	90.0	2.09	0.56	0.70	3.36	0.98	0.01	0.00	0.07	0.08	0.02	0.15	0.04	3.59	1.05
25年目	H 55	0.98931	0.99239	1.00209	0.99239	0.2851	90.0	2.07	0.56	0.71	3.34	0.94	0.01	0.00	0.07	0.08	0.02	0.15	0.04	3.56	1.00
26年目	H 56	0.98919	0.99234	1.00209	0.99233	0.2741	90.0	2.05	0.56	0.71	3.31	0.90	0.01	0.00	0.07	0.08	0.02	0.15	0.04	3.54	0.96
27年目	H 57	0.98908	0.99228	1.00208	0.99227	0.2636	90.0	2.03	0.55	0.71	3.29	0.86	0.01	0.00	0.07	0.08	0.02	0.15	0.04	3.51	0.91
28年目	H 58	0.98895	0.99222	1.00208	0.99221	0.2534	90.0	2.00	0.55	0.71	3.26	0.82	0.01	0.00	0.07	0.08	0.02	0.14	0.04	3.49	0.87
29年目	H 59	0.98883	0.99215	1.00208	0.99215	0.2437	90.0	1.98	0.54	0.71	3.24	0.78	0.01	0.00	0.07	0.08	0.02	0.14	0.03	3.46	0.83
30年目	H 60	0.98871	0.99209	1.00207	0.99209	0.2343	90.0	1.96	0.54	0.71	3.21	0.74	0.01	0.00	0.07	0.08	0.02	0.14	0.03	3.43	0.79
31年目	H 61	0.98858	0.99203	1.00207	0.99202	0.2253	90.0	1.94	0.53	0.71	3.19	0.71	0.01	0.00	0.07	0.08	0.02	0.14	0.03	3.41	0.76
32年目	H 62	0.98844	0.99197	1.00206	0.99196	0.2166	90.0	1.92	0.53	0.72	3.16	0.68	0.01	0.00	0.07	0.08	0.02	0.14	0.03	3.38	0.72
33年目	H 63	0.98831	0.99190	1.00206	0.99190	0.2083	90.0	1.89	0.53	0.72	3.14	0.64	0.01	0.00	0.07	0.08	0.02	0.14	0.03	3.36	0.69
34年目	H 64	0.98817	0.99183	1.00205	0.99183	0.2003	90.0	1.87	0.52	0.72	3.11	0.62	0.01	0.00	0.07	0.08	0.02	0.14	0.03	3.33	0.66
35年目	H 65	0.98803	0.99177	1.00205	0.99176	0.1926	90.0	1.85	0.52	0.72	3.09	0.59	0.01	0.00	0.07	0.08	0.02	0.14	0.03	3.30	0.63
36年目	H 66	0.98788	0.99170	1.00205	0.99169	0.1852	90.0	1.83	0.51	0.72	3.06	0.56	0.01	0.00	0.07	0.08	0.01	0.14	0.02	3.28	0.60
37年目	H 67	0.98774	0.99163	1.00204	0.99162	0.1780	90.0	1.81	0.51	0.72	3.04	0.53	0.01	0.00	0.07	0.08	0.01	0.13	0.02	3.25	0.57
38年目	H 68	0.98758	0.99156	1.00204	0.99155	0.1712	90.0	1.78	0.50	0.73	3.01	0.51	0.01	0.00	0.07	0.08	0.01	0.13	0.02	3.23	0.55
39年目	H 69	0.98743	0.99149	1.00203	0.99148	0.1646	90.0	1.76	0.50	0.73	2.99	0.49	0.01	0.00	0.07	0.08	0.01	0.13	0.02	3.20	0.52
40年目	H 70	0.98727	0.99141	1.00203	0.99141	0.1583	90.0	1.74	0.50	0.73	2.96	0.46	0.01	0.00	0.07	0.08	0.01	0.13	0.02	3.17	0.50
41年目	H 71	0.98710	0.99134	1.00203	0.99133	0.1522	90.0	1.72	0.49	0.73	2.94	0.44	0.01	0.00	0.07	0.08	0.01	0.13	0.02	3.15	0.47
42年目	H 72	0.98693	0.99126	1.00202	0.99126	0.1463	90.0	1.69	0.49	0.73	2.91	0.42	0.01	0.00	0.07	0.08	0.01	0.13	0.02	3.12	0.45
43年目	H 73	0.98676	0.99119	1.00202	0.99118	0.1407	90.0	1.67	0.48	0.73	2.89	0.40	0.01	0.00	0.07	0.08	0.01	0.13	0.02	3.10	0.43
44年目	H 74	0.98658	0.99111	1.00201	0.99110	0.1353	90.0	1.65	0.48	0.73	2.86	0.38	0.01	0.00	0.07	0.08	0.01	0.13	0.02	3.07	0.41
45年目	H 75	0.98640	0.99103	1.00201	0.99102	0.1301	90.0	1.63	0.47	0.74	2.84	0.36	0.01	0.00	0.07	0.08	0.01	0.12	0.02	3.04	0.39
46年目	H 76	0.98621	0.99095	1.00201	0.99094	0.1251	90.0	1.61	0.47	0.74	2.81	0.35	0.01	0.00	0.07	0.08	0.01	0.12	0.02	3.02	0.37
47年目	H 77	0.98602	0.99086	1.00200	0.99086	0.1203	90.0	1.58	0.47	0.74	2.79	0.33	0.01	0.00	0.07	0.08	0.01	0.12	0.01	2.99	0.36
48年目	H 78	0.98582	0.99078	1.00200	0.99077	0.1157	90.0	1.56	0.46	0.74	2.76	0.32	0.01	0.00	0.07	0.08	0.01	0.12	0.01	2.97	

便益の現在価値算定表（残事業）

箇所名： 国道42号 冷水幅

年次	年度 (基準年)	総走行台キロの年次別伸び率 (近畿臨海ブロック)				割引率 (A)	GDP デフレーター	走行時間便益 (億円)					走行経費便益 (億円)					事故減少便益 (億円)		合計 (億円)	
		乗用車類	小型貨物	普通貨物	全 車			乗用車類	小型貨物	普通貨物	① 計	現在価値 ①×(A)	乗用車類	小型貨物	普通貨物	②計	現在価値 ②×(A)	③	現在価値 ③×(A)	便益合計 (①～③)	現在価値 割引率4%
供用開始年次	H 23	0.99710	0.99138	1.00962	0.99801	0.7599	90.0	2.42	0.67	0.60	3.69	2.77	0.01	0.01	0.06	0.07	0.05	0.16	0.12	3.92	2.94
1年目	H 31	0.99709	0.99131	1.00953	0.99801	0.7307	90.0	2.41	0.67	0.60	3.68	2.66	0.01	0.01	0.06	0.07	0.05	0.16	0.12	3.92	2.83
2年目	H 32	0.99817	0.99297	1.01258	0.99953	0.7026	90.0	2.40	0.66	0.61	3.68	2.55	0.01	0.01	0.06	0.07	0.05	0.16	0.11	3.91	2.71
3年目	H 33	0.99816	0.99292	1.01242	0.99953	0.6756	90.0	2.40	0.66	0.62	3.67	2.45	0.01	0.01	0.06	0.07	0.05	0.16	0.11	3.91	2.61
4年目	H 34	0.99816	0.99287	1.01227	0.99953	0.6496	90.0	2.39	0.65	0.63	3.67	2.35	0.01	0.01	0.06	0.07	0.05	0.16	0.10	3.91	2.51
5年目	H 35	0.99816	0.99282	1.01212	0.99953	0.6246	90.0	2.39	0.65	0.63	3.67	2.26	0.01	0.01	0.06	0.08	0.05	0.16	0.10	3.91	2.41
6年目	H 36	0.99815	0.99277	1.01198	0.99953	0.6006	90.0	2.39	0.64	0.64	3.67	2.17	0.01	0.01	0.06	0.08	0.04	0.16	0.10	3.91	2.32
7年目	H 37	0.99815	0.99272	1.01184	0.99953	0.5775	90.0	2.38	0.64	0.65	3.67	2.09	0.01	0.01	0.06	0.08	0.04	0.16	0.09	3.91	2.23
8年目	H 38	0.99815	0.99266	1.01170	0.99953	0.5553	90.0	2.38	0.63	0.66	3.67	2.01	0.01	0.01	0.06	0.08	0.04	0.16	0.09	3.91	2.14
9年目	H 39	0.99814	0.99261	1.01156	0.99953	0.5339	90.0	2.37	0.63	0.66	3.67	1.93	0.01	0.00	0.06	0.08	0.04	0.16	0.09	3.91	2.06
10年目	H 40	0.99814	0.99255	1.01143	0.99953	0.5134	90.0	2.37	0.62	0.67	3.66	1.86	0.01	0.00	0.06	0.08	0.04	0.16	0.08	3.90	1.98
11年目	H 41	0.99814	0.99250	1.01130	0.99953	0.4936	90.0	2.36	0.62	0.68	3.66	1.78	0.01	0.00	0.06	0.08	0.04	0.16	0.08	3.90	1.90
12年目	H 42	0.99061	0.99308	1.00215	0.99307	0.4746	90.0	2.36	0.62	0.69	3.66	1.71	0.01	0.00	0.07	0.08	0.04	0.16	0.08	3.90	1.83
13年目	H 43	0.99052	0.99303	1.00215	0.99302	0.4564	90.0	2.34	0.61	0.69	3.64	1.64	0.01	0.00	0.07	0.08	0.04	0.16	0.07	3.88	1.75
14年目	H 44	0.99043	0.99298	1.00214	0.99298	0.4388	90.0	2.31	0.61	0.69	3.61	1.56	0.01	0.00	0.07	0.08	0.03	0.16	0.07	3.85	1.67
15年目	H 45	0.99034	0.99293	1.00214	0.99293	0.4220	90.0	2.29	0.60	0.69	3.59	1.49	0.01	0.00	0.07	0.08	0.03	0.16	0.07	3.82	1.59
16年目	H 46	0.99025	0.99288	1.00213	0.99288	0.4057	90.0	2.27	0.60	0.69	3.56	1.43	0.01	0.00	0.07	0.08	0.03	0.16	0.06	3.80	1.52
17年目	H 47	0.99015	0.99283	1.00213	0.99282	0.3901	90.0	2.25	0.59	0.69	3.54	1.36	0.01	0.00	0.07	0.08	0.03	0.16	0.06	3.77	1.45
18年目	H 48	0.99005	0.99278	1.00212	0.99277	0.3751	90.0	2.23	0.59	0.70	3.51	1.30	0.01	0.00	0.07	0.08	0.03	0.16	0.06	3.75	1.39
19年目	H 49	0.98995	0.99273	1.00212	0.99272	0.3607	90.0	2.20	0.59	0.70	3.49	1.24	0.01	0.00	0.07	0.08	0.03	0.15	0.05	3.72	1.32
20年目	H 50	0.98985	0.99267	1.00211	0.99267	0.3468	90.0	2.18	0.58	0.70	3.46	1.18	0.01	0.00	0.07	0.08	0.03	0.15	0.05	3.69	1.26
21年目	H 51	0.98975	0.99262	1.00211	0.99261	0.3335	90.0	2.16	0.58	0.70	3.44	1.13	0.01	0.00	0.07	0.08	0.03	0.15	0.05	3.67	1.21
22年目	H 52	0.98964	0.99256	1.00211	0.99256	0.3207	90.0	2.14	0.57	0.70	3.41	1.08	0.01	0.00	0.07	0.08	0.03	0.15	0.05	3.64	1.15
23年目	H 53	0.98953	0.99251	1.00210	0.99250	0.3083	90.0	2.12	0.57	0.70	3.39	1.03	0.01	0.00	0.07	0.08	0.02	0.15	0.05	3.62	1.10
24年目	H 54	0.98942	0.99245	1.00210	0.99245	0.2965	90.0	2.09	0.56	0.70	3.36	0.98	0.01	0.00	0.07	0.08	0.02	0.15	0.04	3.59	1.05
25年目	H 55	0.98931	0.99239	1.00209	0.99239	0.2851	90.0	2.07	0.56	0.71	3.34	0.94	0.01	0.00	0.07	0.08	0.02	0.15	0.04	3.56	1.00
26年目	H 56	0.98919	0.99234	1.00209	0.99233	0.2741	90.0	2.05	0.56	0.71	3.31	0.90	0.01	0.00	0.07	0.08	0.02	0.15	0.04	3.54	0.96
27年目	H 57	0.98908	0.99228	1.00208	0.99227	0.2636	90.0	2.03	0.55	0.71	3.29	0.86	0.01	0.00	0.07	0.08	0.02	0.15	0.04	3.51	0.91
28年目	H 58	0.98895	0.99222	1.00208	0.99221	0.2534	90.0	2.00	0.55	0.71	3.26	0.82	0.01	0.00	0.07	0.08	0.02	0.14	0.04	3.49	0.87
29年目	H 59	0.98883	0.99215	1.00208	0.99215	0.2437	90.0	1.98	0.54	0.71	3.24	0.78	0.01	0.00	0.07	0.08	0.02	0.14	0.03	3.46	0.83
30年目	H 60	0.98871	0.99209	1.00207	0.99209	0.2343	90.0	1.96	0.54	0.71	3.21	0.74	0.01	0.00	0.07	0.08	0.02	0.14	0.03	3.43	0.79
31年目	H 61	0.98858	0.99203	1.00207	0.99202	0.2253	90.0	1.94	0.53	0.71	3.19	0.71	0.01	0.00	0.07	0.08	0.02	0.14	0.03	3.41	0.76
32年目	H 62	0.98844	0.99197	1.00206	0.99196	0.2166	90.0	1.92	0.53	0.72	3.16	0.68	0.01	0.00	0.07	0.08	0.02	0.14	0.03	3.38	0.72
33年目	H 63	0.98831	0.99190	1.00206	0.99190	0.2083	90.0	1.89	0.53	0.72	3.14	0.64	0.01	0.00	0.07	0.08	0.02	0.14	0.03	3.36	0.69
34年目	H 64	0.98817	0.99183	1.00205	0.99183	0.2003	90.0	1.87	0.52	0.72	3.11	0.62	0.01	0.00	0.07	0.08	0.02	0.14	0.03	3.33	0.66
35年目	H 65	0.98803	0.99177	1.00205	0.99176	0.1926	90.0	1.85	0.52	0.72	3.09	0.59	0.01	0.00	0.07	0.08	0.02	0.14	0.03	3.30	0.63
36年目	H 66	0.98788	0.99170	1.00205	0.99169	0.1852	90.0	1.83	0.51	0.72	3.06	0.56	0.01	0.00	0.07	0.08	0.01	0.14	0.02	3.28	0.60
37年目	H 67	0.98774	0.99163	1.00204	0.99162	0.1780	90.0	1.81	0.51	0.72	3.04	0.53	0.01	0.00	0.07	0.08	0.01	0.13	0.02	3.25	0.57
38年目	H 68	0.98758	0.99156	1.00204	0.99155	0.1712	90.0	1.78	0.50	0.73	3.01	0.51	0.01	0.00	0.07	0.08	0.01	0.13	0.02	3.23	0.55
39年目	H 69	0.98743	0.99149	1.00203	0.99148	0.1646	90.0	1.76	0.50	0.73	2.99	0.49	0.01	0.00	0.07	0.08	0.01	0.13	0.02	3.20	0.52
40年目	H 70	0.98727	0.99141	1.00203	0.99141	0.1583	90.0	1.74	0.50	0.73	2.96	0.46	0.01	0.00	0.07	0.08	0.01	0.13	0.02	3.17	0.50
41年目	H 71	0.98710	0.99134	1.00203	0.99133	0.1522	90.0	1.72	0.49	0.73	2.94	0.44	0.01	0.00	0.07	0.08	0.01	0.13	0.02	3.15	0.47
42年目	H 72	0.98693	0.99126	1.00202	0.99126	0.1463	90.0	1.69	0.49	0.73	2.91	0.42	0.01	0.00	0.07	0.08	0.01	0.13	0.02	3.12	0.45
43年目	H 73	0.98676	0.99119	1.00202	0.99118	0.1407	90.0	1.67	0.48	0.73	2.89	0.40	0.01	0.00	0.07	0.08	0.01	0.13	0.02	3.10	0.43
44年目	H 74	0.98658	0.99111	1.00201	0.99110	0.1353	90.0	1.65	0.48	0.73	2.86	0.38	0.01	0.00	0.07	0.08	0.01	0.13	0.02	3.07	0.41
45年目	H 75	0.98640	0.99103	1.00201	0.99102	0.1301	90.0	1.63	0.47	0.74	2.84	0.36	0.01	0.00	0.07	0.08	0.01	0.12	0.02	3.04	0.39
46年目	H 76	0.98621	0.99095	1.00201	0.99094	0.1251	90.0	1.61	0.47	0.74	2.81	0.35	0.01	0.00	0.07	0.08	0.01	0.12	0.02	3.02	0.37
47年目	H 77	0.98602	0.99086	1.00200	0.99086	0.1203	90.0	1.58	0.47	0.74	2.79	0.33	0.01	0.00	0.07	0.08	0.01	0.12	0.01	2.99	0.36
48年目	H 78	0.98582	0.99078	1.00200	0.99077	0.1157	90.0	1.56	0.46	0.74	2.76	0.32	0.01	0.00	0.07	0.08	0.01	0.12	0.01	2.97	

(事業全体)

路線名	箇所名	車線数	延長
国道42号	冷水拡幅	4	1.1km

### ■事業費内訳

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①工事費			式	1	1,958	
	改良費		式	1	1,127	
		土工	m <sup>3</sup>	154,821	509	切土(119,034m <sup>3</sup> )、盛土(35,787m <sup>3</sup> )
		軟弱地盤改良工	m <sup>3</sup>			
		法面工	m <sup>2</sup>	9,938	36	切土法面、盛土法面
		擁壁工	式	1	582	逆T式、もたれ式
		函渠工	m			
	橋梁費		m	60	531	
		100m以上	m			
		100m未満	m	60	531	
	トンネル費		m			
		NATM	m			
		シールド	m			
	IC・JCT費		箇所			
		IC	箇所			
		JCT	箇所			
	舗装費		m <sup>2</sup>	17,296	89	
		車道舗装	m <sup>2</sup>	9,960	71	
		歩道舗装	m <sup>2</sup>	7,336	18	
	付帯施設費		式	1	211	
交通管理施設工		式				
その他		式	1	211	道路切り回し	
②用地及補償費		式	1	491		
	用地費		m <sup>2</sup>	22,256	381	
		宅地	m <sup>2</sup>	22,256	381	
		田畑	m <sup>2</sup>			
		山林・原野	m <sup>2</sup>			
	補償費	式	1	110		
③間接経費		式	1	2,451	地質調査、測量、設計にかかる費用等	
事業費合計					4,900	



(残事業)

路線名	箇所名	車線数	延長
国道42号	冷水拡幅	4	1.1km

## ■事業費内訳

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①工事費			式	1	1,863	
	改良費		式	1	1,032	
		土工	m <sup>3</sup>	141,742	466	切土(112,494m <sup>3</sup> )、盛土(29,247m <sup>3</sup> )
		軟弱地盤改良工	m <sup>3</sup>			
		法面工	m <sup>2</sup>	9,110	33	切土法面、盛土法面
		擁壁工	式	1	533	逆T式、もたれ式
		函渠工	m			
	橋梁費		m	60	531	
		100m以上	m			
		100m未満	m	60	531	
	トンネル費		m			
		NATM	m			
		シールド	m			
	IC・JCT費		箇所			
		IC	箇所			
		JCT	箇所			
	舗装費		m <sup>2</sup>	17,296	89	
		車道舗装	m <sup>2</sup>	9,960	71	
		歩道舗装	m <sup>2</sup>	7,336	18	
	付帯施設費		式	1	211	
交通管理施設工		式				
その他		式	1	211	道路切り回し	
②用地及補償費		式	1	256		
用地費		m <sup>2</sup>	22,256	146		
	宅地	m <sup>2</sup>	865	146		
	田畑	m <sup>2</sup>				
	山林・原野	m <sup>2</sup>				
補償費		式	1	110		
③間接経費		式	1	1,809	地質調査、測量、設計にかかる費用等	
事業費合計					3,928	

(事業全体、残事業)

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道42号	冷水拡幅	4	1.1km

■維持管理費内訳

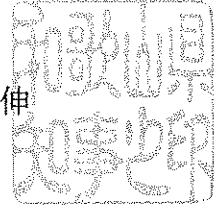
区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
維持費	km	1.1	200	巡回、清掃、除草等
修繕費	式	1	600	橋梁0.1km
維持管理費合計			800	



県 総 第 3 5 6 号  
平成23年10月 7日

近畿地方整備局長 様

和歌山県知事 仁 坂 吉 伸



近畿地方整備局事業評価監視委員会に諮る対応方針（原案）の  
作成に係る意見照会について（回答）

平成23年9月28日付け国近整企画第34号で意見照会のあった標記につ  
いて、下記のとおり回答します。

記

1. 対応方針（原案）に対する意見

(1) 熊野川直轄河川改修事業

熊野川直轄河川改修事業は、流域住民の安全、安心を確保するために重要な  
事業であり、対応方針（原案）のとおり、事業継続が妥当と考えます。

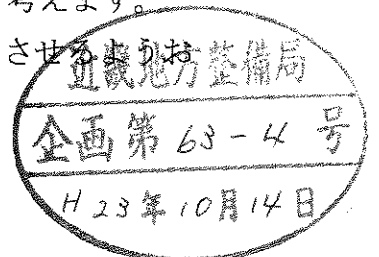
しかし、本年9月の台風第12号では計画高水流量を超過する洪水により、  
堤防越水による浸水被害が発生しているため、現計画規模を上回る洪水に対  
応した治水安全度の確保に向け、河川整備基本方針の見直しも含めた検討をお願  
いします。

(2) 近畿自動車道紀勢線（田辺～すさみ）

東海・東南海・南海地震などの大規模地震や津波被害、さらには今回の台風  
第12号のような異常気象による災害に備え、紀伊半島の海岸線を通る唯一の  
幹線道路である国道42号の代替道路となる近畿自動車道紀勢線のミッシン  
グリンク解消が急務です。

つきましては、対応方針（原案）のとおり、事業継続が妥当と考えます。

なお、事業実施にあたっては、平成27年国体開催までに供用させること  
を希望いたします。



(3) 一般国道42号有田海南道路

国道42号有田海南道路は、国道42号の渋滞解消や交通事故の減少を図るとともに、有田市及び海南市の生活圏の連携強化により地域の活性化に資する道路です。

また、国道42号の現道は東海・東南海・南海地震により津波浸水被害が想定されており、大規模地震・津波災害への備えとしても早期の全線供用が必要であり、対応方針(原案)のとおり、事業継続が妥当と考えます。

(4) 一般国道42号冷水拡幅

国道42号冷水拡幅は、国道42号有田海南道路と合わせ、国道42号の渋滞解消や交通事故の減少を図るとともに、有田市及び海南市の生活圏の連携強化により地域の活性化に資する道路であることから、早期の全線供用が必要であり、対応方針(原案)のとおり、事業継続が妥当と考えます。

(5) 日高港塩屋地区国際物流ターミナル整備事業

日高港は、紀中地域の産業競争力に資する物流拠点として、更なる発展が期待されています。基幹産業の物流コストを削減するため、船舶の大型化に対応した港湾環境の整備が必要であり、対応方針(原案)のとおり、事業継続が妥当と考えます。

なお、事業実施にあたっては、より一層のコスト縮減等を図り、早期に完成させるようお願いします。